平成 24 年 10 月 9 日
NO．84

職連にゅーす

発行　ＪＡ福島県職員連盟
〒960-0231　福島市飯坂町平野字三枚長 1-1
TEL/FAX　024-554-3512 / 3510
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kyojokai@alto.ocn.ne.jp

盟友大会スローガン決定！！

「手をつなぎ未来を築くふるさと福島」

第 5 回ＪＡ福島県職員連盟盟友大会運営委員会が、10 月 3 日（水）福島市のＪＡ福島ビルで開催され、「盟友大会の運営について」並びに「大会スローガンの選考について」協議が行われた。

はじめに、鈴木一三運営委員長（ＪＡ新ふくしま）が、「復興元年となる本年に盟友大会を開催することに伴い、盟友が一同に会して意思統一を図りたい。」と挨拶した。

会議では、大会運営全般について確認を行うとともに、本県農業の復興とふるさと福島の再生に向けた各ＪＡの実践事例発表の内容や、来賓・参加人数等の確認を行った。

発表団体とテーマは次のとおり。

ＪＡ伊達みらい…「食の安全・消費者の笑顔のために」
ＪＡたむら職員会…「復興への若い力！新人職員サポーター制度」
ＪＡ東西しらかわ…「ＪＡにできること（放射能から産地を守る）」
ＪＡそうま…「ー咲かそう、そうまー被害状況・復興の取組み等」
ＪＡ全農福島…「復興 2 年目のとりくみ～全農全体としてのとりくみ」

続いて、大会スローガンの選考が行われ盟友から応募があった 54 点の中から選考を行った。選考方法は委員による投票により行われ、「復興元年」にあたり、ＪＡグループ福島の協同の力を結集し、本県農業の復興とふるさと福島の再生に向けた、みんなの心を一つにするスローガンとして、ＪＡあぶくま石川の佐藤裕子さんの**「手をつなぎ未来を築くふるさと福島」**が採用された。

採用されたスローガンは、大会資料、封筒、広報誌等に掲載し、スローガンを印字したネーム用ネックストラップを、盟友大会参加者へ配布する予定になっており、職員連盟の活動に幅広く活用することになる。

このたび、スローガンをご応募いただいた盟友皆様に厚くお礼申しあげます。